

- 問1 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？
- 問2 島根県にあり、縁結びの神として有名で、毎年旧暦の10月に全国から神々が集まると伝えられている神社を何という？
- 問3 讃岐平野のような雨の少ない地域で、農業用水を確保するために古くから作られてきた施設を何といいますか？
- 問4 徳島県で生産され、全国で最も生産量が多い柑橘類の果物を何という？
- 問5 鳥取県で、日照時間が長く水はけが良い地形を活かして栽培が盛んな果物を何という？
- 問6 江戸時代に山口県を中心として存在し、明治維新で大きな役割を果たした藩を何という？
- 問7 岡山県の水島地区を中心として、鉄鋼業や石油化学工業などが集まっている工業地域を何という？
- 問8 島根県沖の日本海に存在し、複数の島から構成される地域を何という？
- 問9 中国山地と四国山地に挟まれ、降水量が少なく温暖な気候が特徴の地方を何という？
- 問10 瀬戸内海沿岸に発達し、原油などの輸入や製品の加工が盛んな工業の集まりを何という？
- 問11 香川県を中心とした温暖な気候で栽培される小麦を原料とし、地元の名物となっている食品を何といいますか？
- 問12 本州・四国・九州に囲まれ、雨が少なく年間を通して温暖な気候区を何という？
- 問13 山口県周南市などを中心に、瀬戸内海沿岸に見られる石油化学コンビナートが立ち並ぶ地域を何という？
- 問14 愛媛県の東部などで古くから盛んな、紙や関連製品を作る産業を何という？
- 問15 本州四国連絡橋のような交通網が整備されたことで、地方都市の人口が大都市へ流出してしまう現象を何といいますか？
- 問16 広島県が面しており、一年を通して温暖で雨が少ない気候が特徴の海を何という？
- 問17 第二次世界大戦で世界初の原子爆弾が投下された場所として知られ、現在は世界に平和を訴えている都市を何という？
- 問18 平地が少なく、温暖な気候を利用して、通常の時期より早く農作物を収穫する栽培方法を何という？
- 問19 愛媛県の急な斜面を利用して行われる、果樹栽培に適した農地を何という？
- 問20 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？
- 問21 徳島県で毎年夏に開催され、全国的に有名な伝統的な踊りを何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問2	答え 出雲大社	出雲大社は縁結びの神様として全国的に信仰を集めており、特に旧暦の10月は、他の地域の神々が出雲に集まり会議を行うとされることから「神在月」と呼ばれます。本殿は「大社造り」という日本最古の神社建築様式で建てられており、国宝に指定されています。
問3	答え ため池	ため池は、降った雨水を一時的に貯めておくための人工的な施設です。雨が降らない時期には、この池に貯めた水を農業用水として活用し、貴重な水資源を計画的に分配してきました。香川県には非常に数多くのため池があり、地域の景観の一部ともなっています。
問4	答え すだち	すだちは香りが高く、特に焼き魚やうどんなどの風味を引き立てる調味料として欠かせません。全国の生産量のほとんどを徳島県が占めており、地域のブランド農産物として広く認知されています。
問5	答え ナシ	鳥取県では、二十世紀梨をはじめとする品種の栽培が盛んです。日照時間の長さを活かした栽培技術が確立されており、全国的なブランドとして認知されています。
問6	答え 長州藩	長州藩は下関に本拠を置き、軍備の近代化や人材育成に力を入れました。吉田松陰が主宰した松下村塾からは、高杉晋作や久坂玄瑞など、維新を主導する多くの志士が輩出されました。
問7	答え 水島臨海工業地域	水島臨海工業地域は、岡山県の倉敷市南部に位置する大規模な工業地帯です。広大な埋立地を利用して、巨大な製鉄所や石油化学コンビナートが建設されました。これらは原料の輸入や製品の出荷に便利な瀬戸内海の港を囲むように配置されており、交通の利便性を活かして効率的な生産体制を整えています。
問8	答え 隠岐諸島	隠岐諸島は、島根県に属する島々で構成されており、海沿いの断崖絶壁や独自の生態系が特徴です。その特異な地形から、世界的に価値のある場所としてユネスコ世界ジオパークに指定されています。
問9	答え 瀬戸内	瀬戸内の気候は、一年を通して晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この温暖で安定した気候は、古くから塩田の開発や農業に適した環境を作り出してきました。また、地形的に閉鎖的な海域である瀬戸内海と接しており、冬でも比較的暖かいため、住民にとって生活しやすい環境が整っています。
問10	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、原油を輸入する石油化学コンビナートや、製鉄所が多く立地しています。原料の搬入から製品の出荷までを港を通して効率的に行えるため、重化学工業が中心となっているのが最大の特徴です。
問11	答え さぬきうどん	さぬきうどんは、地元の小麦、瀬戸内海の塩、良質な水という、この地域の風土が産んだ産物から作られます。コシの強い独特の食感が特徴で、県内には数多くの専門店が並びます。
問12	答え 瀬戸内式気候	瀬戸内式気候は、一年を通して晴れの日が多く、温暖です。この環境は農作物の栽培には適していますが、一方で降水量が少ないため、古くから農業用の灌漑施設として「ため池」が多くつくられました。
問13	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、山口県から岡山県にかけての沿岸部に広がっています。山口県の周南市周辺では、石油精製やプラスチック製品の原料などを生産する巨大な石油化学コンビナートが立ち並んでいます。これらの工場は、瀬戸内海の港を利用して海外から原油を安く運び込み、効率よく製品を作ることができるため、日本の重化学工業の心臓部となっています。
問14	答え 製紙	近代に入ると機械を用いた製紙業へと発展し、全国でも有数の紙・パルプ生産拠点となりました。瀬戸内海に面した立地を活かした物流の利便性もあり、現在でも多くの製紙工場が稼働しています。
問15	答え ストロー現象	ストロー現象とは、交通網の発達によって、地方の経済や人口が大都市に吸収されてしまう現象です。ストローで飲み物を吸い込むように、四国などの地方から消費や労働力が、より大きな市場を持つ京阪神などの大都市圏へ流出してしまうことを指します。
問16	答え 瀬戸内海	瀬戸内海は穏やかな波と多くの島々が浮かぶ景観で知られています。北の中国山地と南の四国山地が壁の役割を果たすため、季節風の影響を受けにくく、気候が安定しています。この温暖な環境は、沿岸部の農業や工業、そして海上交通の発展に重要な役割を果たしてきました。
問17	答え 平和記念都市	戦後、広島市は平和記念都市として再建されることとなり、被爆の惨禍を伝える平和記念公園や平和記念資料館が整備されました。毎年8月6日には平和記念式典が行われ、世界中に核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え続けています。この都市は、過去の歴史を忘れず未来へ繋ぐ「平和の象徴」としての役割を担っています。
問18	答え 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用し、温度を調節することで植物の成長を早める栽培方法です。高知県のナスやピーマンなどが代表的で、全国の主要な供給地となっています。
問19	答え 段々畑	この急傾斜地を階段状に切り開いて作られたのが「段々畑」です。太陽の光を十分に受けられ、水はけも非常に良いことから、みかんをはじめとする果樹の栽培に非常に適しています。
問20	答え 農業用水	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合もあります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問21	答え 阿波おどり	「連」と呼ばれるグループが、独特のテンポの良いリズムに合わせて踊り歩くのが特徴です。その様子は「踊る阿呆に見る阿呆」と形容されるほど活気に満ちており、徳島県の文化を象徴する行事となっています。